



写真・市谷 健「まだ、夏と一緒にいたいんだもん」

「ありがとう」の 「おびん」を

三十九年前の七月に「読む人の幸せを心に願って作る」という副題をつけた「喜びのタネまき新聞」を創刊しました。大阪万博の翌年の昭和四十六年、ダスキンが世に出て八年目、四月にはミスタードーナツの最初の店が出た年です。お客様とダスキンをお届けするシーダーさん(当時のお客様係、喜びのタネをまく人の意味がこめられて

います)の間で、共に語りあえるような話題を紹介したい。ちいさな喜びを共感しあうことで、すこしでも日々を心豊かに過ごせたら、そんな願いを込めてお届けしてきました。

長い間お読みくださっている方、これまで渡されていたけれど、きょう初めて読んでみて心にふれるものがあると思ってください。ダスキンに縁をもってください。みんなの広場でありたい。「ほほえみのひろば」には、そんな思いが込められ、創刊からずっとお客様からのおた

よりを元に編集してきました。

来年早々、新聞は五〇〇号を迎えます。それを記念して、ダスキンとお客様の共感のかけ橋として新聞を続けられるよう願って、「ありがとう」をテーマにしたおたよりを募ることにしました。新聞を創刊した鈴木清一は、「感謝は幸福のやまびこです」と云っています。どうぞおたよりを寄せください。

*「ありがとう」のおたより募集については中のページをごらんください。

株式会社ダスキン会長

伊東英幸

喜びのタネまき新聞

読む人の幸せを心に願って作る

no. 495

ふるさとでの暮らし⑥ 「二羽のガラス」

都会でもおなじみのガラスですが、ふるさとで出会ったガラスはそこはかことなくユーモラス。親しみが湧く存在です。



れも近づけないおしやれ感をまわりに漂わせている。自然は無駄がなくシンプルである。

自力で自由に

僕は少し疲れたのでクワを置き、離れた場所で、別の作業をすることにした。

二羽は今耕したばかりの土の上で、喜々として何かをついばんだり、くちばしで地中をまさぐったり忙しい。

時々顔を上げ、こっちのほうを見たりするが、くちばしの周りに派手に食いかすのようなものがある。本人は大真面目！ 少し笑いたくなる。

ふるさとの自然は生きるに厳しいが、自力で生き、大空を自由に飛べるほうが、鳥にとつていいに決まっている。

畑のダンディ

だんだん畑を耕していると、いつの間にか二羽のガラスが飛んできて、僕から近くも遠くもない位置で待機している。

何年も放置された草ボーボーの畑にクワを振りおろすと、二、三回に一回は、まが玉みたいに丸くなった、腹の白い幼虫が出てくる。それを待っているのだ。

二羽の間に投げてやると、喜んで取り合います。早いほうがくちばしでつかんだかと思うと、素早く丸呑みしてしまう。目の前から

争う対象が消えれば、驚くほどあっさりというか、賢いというか、さつと二羽は離れ、周りをヒョコヒョコ歩きながら、けたたましく鳴きもせず心は次の虫に備えている。

虫を投げると一発でキヤッチ。人間を恐れず、それでも1メートル以内には絶対に近よらない。改めて見るとくちばしから爪の先まで塗り残しがない見事な真っ黒。時々キラッと光る毛並みから「一生この一着で行こう」という並々ならぬ決意が伝わってくる。

とんがった体型と相まって、だ

絵と文 版画家 中野洋一

版画家。陶形家。鹿児島県生まれ。故郷の風物等をテーマに木版画や陶形制作。1995年には朝日新聞日曜版のカトを連載。オランダ、国際版画ビエンナーレ展入選など国際的にも活躍。

夏は冷やして、秋はあつあつで 「ぶどうのクラフティ」



お料理研究家 こいけりえ

おやつ時間 簡単、美味しい楽ラクレシピ



クラフティとはフランスの焼き菓子です。材料は小麦粉、卵、牛乳、砂糖といった定番。中のフルーツはりんごやさくらんぼなど、その時期の旬のものでOKですが今回はぶどうを使います。オーブンで焼き上げるので、出来立てはあつあつふんわり、冷蔵庫で冷やせばプディングのような食感です。どちらも美味しく召し上がれます。

◎作り方(4人分)

鍋に牛乳1・5カップとバニラエッセンス2〜3滴を入れて弱火にかける。沸騰する直前まで温めていったん火を止め、あら熱を取る。耐熱容器4個分に薄くバターを塗っておく。ボウルに卵2個を割りほぐし、砂糖50gを入れよく混ぜる。その中にまだ少し温かい牛乳を少しずつ加えて混ぜ合わせる。小麦粉50gをふるいにかける。ふるった小麦粉を卵と合わせた牛乳の中に少しずつ加えながら泡立て器で混ぜ合わせ、生地を作る。ダマのない滑らかな口当たりにするために、生地を一度こしておく。



ワインをほんの少量ふりかけ、さつと火を通して、さらに美味しく仕上がります。



大人向けに赤ワイン

バターを塗った耐熱容器に生地を均等に流し入れてぶどうをちらす。180℃に予熱しておいたオーブンに入れて、表面に焼き色が付いたらOK! 焼き時間の目安は25〜30分くらいで、焼きすぎると固くなり、ふわっとした美味しさがなくなるので注意してください。オーブンから取り出し、仕上げに粉砂糖を上からふって完成。



ぶどう(巨峰のように味の濃いぶどうがおすすめ)20粒は皮をむいて種をとっておく。皮をむいたぶどうを使いますが、大人向けにはぶどうをバターで炒めて赤

みてもらおう!

見てうれし、見せてうれし、この写真。わたしの出番の1枚を送ってください。



「涼しい笑顔にしてみたの。どう?」
愛知県豊橋市 鈴木久代



大満足。立ちができた日!
佐賀市 吉村よし子



夏の思い出
東京都練馬区
宮島久美

家族や友だちにしか撮れないステキな笑顔、みんなに見てもらいたいわたし好みの1枚。もちろんかわいいペットも撮れたら送ってください。お待ちしております!
(詳細は7ページ)

もうすぐ500号!



喜びのタネまき新聞は、もうすぐ500号。39年間みなさまのおかげで続いてきました。本紙の長いタイトルは、ダスキンの創業者・鈴木清一が経営理念としてあげた「喜びのタネをまこう」から付けられました。それは特別なことでなく、

いる方のお話、「ほほえみのひろば」にはお客さまのお話。本紙の中で一番長く続いており、今も昔も多くの方から愛されています。ご投稿は、振り返れば、生活の中にある「ありがとうの瞬間」をこまやかな心で感じ取った文章が多いのでした。

今回は、これまでにいただいたいる素敵なお話をいくつかご紹介します。もつと、もつと、胸いっぱいにくらむ「ありがとう」のお話、あなたもお寄せください。

1/2成人式
大阪府岸和田市 竹谷芳枝



先日、10歳の息子の学校で1/2成人式がありました。日頃、口に出せない両親への感謝の気持ちを発表する行事です。息子も緊張しているのですが、どんな言葉をかけてくれるのかと、私もドキドキ。そんな、緊張の中、息子の順番がやってきました。

「いつもご飯を作ってくれて、ありがとう」
「いつも服を洗濯してくれて、ありがとう」
「いつも家を掃除してくれて、ありがとう」
たくさんの「ありがとう」を言ってくれて、思わず涙が溢れ出してきました。

お返しにお母さんから、「こうちゃんに「ありがとう」をひとつ。こうちゃん、お母さんの子どもに生まれてきてくれて、本当にありがとう！」

赤ちゃん誕生
福岡県大牟田市 西村恵



昨年8月に待望の2人目を出産しました。日々成長する姿に感動し、育児を楽しんでいる毎日です。長女は小学校2年生。今まで一人っ子でチャホヤされてきたせいか、思いがけない妹の出現に戸惑い、妊娠中は赤ちゃんの話はタブー。でも、そんな戸惑いも出産後赤ちゃんの顔を見て吹き飛んだようでした。

赤ちゃんが泣くと「おっぱいが欲しいとたい」「今度はおむつやる」とお世話をしてくれました。長女の夏休みは妹を中心にして終わってしまいました。不満を言わず私を助けてくれたことに感謝しています。

成長するにつれ、毎日いろんな顔を見せられますが、やっぱり2人のニコッと笑った顔がいちばん大切です。

ぼくの宝物

東京都葛飾区 齋藤幸江



ありがとうのエピソード大募集





このようなお便り
いっぱいお待ちしてま〜す!



ニッコリ
おかげさまで

ご応募について

おかげさまで、もうすぐ500号。もっと喜びを分かち合える新聞にしたいと願って、「大切な人に伝えたいありがとうの気持ち」を綴ったお便りを募集いたします。いままでご投稿くださった方も、初めての方も、ふるってご応募ください。いただいたお便りの一部を500号でご紹介いたします。ご投稿いただいた方全員に記念の粗品をご用意しております。

■応募テーマ:

あの人に伝えたい“ありがとう”のエピソードを大募集。

たとえばこんな人に、

- ・家族へ
- ・近所の人へ
- ・学校、会社の人へ
- ・ご利用のダスキンお客様係へ

などなど、さまざまなありがとうエピソードを募集します。

■字数目安: 200字〜400字

■締切日: 2010年10月31日必着

■記入事項: お名前、ご住所、お電話番号、年齢、職業、現在ご利用の店名(お客様係に対するお話の場合は、係の名前もご記入ください)

■応募方法: 郵送又は、メールにてお寄せ下さい。

【郵送】〒163-0223

東京都新宿区西新宿2-6-1 新宿住友ビル23階(私書箱47号)

ダスキン 「喜びのタネまき新聞」ありがとう募集係宛

【メール】(携帯電話、PCからは、)koho4@mail.duskin.co.jp

■規則: 応募点数は問いません。作品の転用はご遠慮ください。

■お問い合わせ: ダスキン「喜びのタネまき新聞」編集室

TEL: 03-5909-6703 メール: koho4@mail.duskin.co.jp

■発表: 喜びのタネまき新聞500号

ご紹介させていただいた方にはお礼をさせていただきます。

※ご投稿いただいた方全員に記念の粗品をお送りさせていただきます。

「なんで?」幼稚園に行く朝、自転車がありません。「まさか」カギをしなかった私も悪いけど、盗られた後味の悪さ。警察に届け、腹だたしいけど気持ち悪いし、半分諦めかけていました。そんな時ピンポン。ダスキンのお客様係の三宅さんが「自転車ないので、お留守かと思っただけど」。「実は盗られたの」と話すと「きっと見つかるよ。探しておくわね」と帰られました。そして翌日のこと。「自転車、見つかったよ!」と三宅さんの弾んだ声。ご近所の方が乗り捨てられた一台を発見。もしかしたらと見に行ってくれて、娘のザブトンで私のだと判明。その上、「よかつたね。清水さんの日頃の行いが良いから見つかるのよ」とおっしゃいました。自分のことで精一杯の人が多い世の中、温かい言葉にジーンでした。親切をありがとう。

自転車事件

奈良県橿原市 清水里英



涙があふれちゃいました。家族の中で、一番家族のことを見ているのかもしれない。感謝をこめて、近々、唐揚げを作ってあげたいと思います!

私は高1の男の子、中3の女の子、小2の男の子の母親です。小2の男の子は三番目とあって、一日中怒られているような、やんちゃポーズです。私の方が怒りすぎて憂鬱になってしまいうくらいです。そのやんちゃポーズの今年の夏休みの宿題に作文がありました。題名は『ぼくの宝物』。

作文以外は「宿題手伝って」と頼んだのに、作文だけは隠すように書いてどこかにしまっていました。ある日、掃除をしている時に、その作文を見つけました。一文だけ紹介させていただきます。

「ぼくの宝物は家族です。家族みんなが笑っている顔が大好きです。お母さんは怒ると怖いけど、ぼくの大好きな唐揚げを作ってくれます。ぼくは、この家族とずっと一緒にいたいです」



心に元気を♪ 500号 で発表します

あの人に伝えたい





弟

大阪市 河野元美

私には7歳離れた弟がいます。小学生の頃からずっと野球を続けていますが、なかなか試合を観に行く機会がなく、いつも母からのメールで近況を知ります。

お盆休みに愛媛の実家に帰省し、久しぶりに弟の試合を観に行きました。弟には内緒です。私は緊張してしまい、最後まで観戦できませんでした。私と反対に、大きなグラウンドの真ん中で投げた弟はしっかりといました。小さい頃は泣き虫だった弟が、今では私を見下ろすくらい大きくなり、堂々としてとても頼もしく見えました。来年は高校最後の夏です。陰ながら姉ちゃんは応援しとるけんね！

この季節になると甲子園も高校野球で盛り上がっています。球児達を見ていて一生懸命する事の大切さを改めて感じました。家族と離れて暮らすのは寂しいけど、姉ちゃんも頑張ります。

——姉ちゃんのこと応援してるけんね——



父

長野県上田市 池田澄子

父が86才で亡くなって2年ほど経ちました。途中から目が不自由になりましたが、亡くなるその日まで田畑に出て、黙々と仕事をしていました。最近になり、こんなに沢山の事を毎日こなしていたんだと、私達が手分けして精一杯の仕事の多さに、改めて驚かされています。

片方の目は見え、片方の視力は低い父に、「どうやって分かるの?」と聞くと、

「今までの勤で分かるさ」と草刈をし、田をおこし、米の精米、鎌や包丁研ぎまでやっていました。ことあるごとに、主人と、

「おやじさんは偉かったな」と感心し、心の中でお礼を言う毎日です。私にも、その遺伝子があ

るのかなと、チヨット誇らしく思うほどです。大切なものを教えてもらった気がします。

——おじさん、私たちも一生懸命やっています。



誕生日

大阪市 筒井清美

私の誕生日、小6の一人息子は修学旅行でいませんでした。私は美容師です。仕事が終わると店が祝ってくれましたが、二人暮らしなので帰宅後はポツンと穴が開いたような気分でした。

翌日、息子は帰ってくるなり「遅くなってごめん。誕生日おめでとう」と、もみじ饅頭と封筒を手渡しました。「ん?」中には息子のお小遣い3ヶ月分が入っており、「これはもらわれへん!」と何度言っても受け取ってくれません。「すきなバズル買って来て!」と笑顔で言われ、その日のうちに、500ピースのバズルとフレームを買って部屋に置いておきました。

次の日、仕事が終わって家に戻ると、部屋には細かいバズルが見事に完成されており、一学校帰ってからすぐ作ってんだけど、1ピースだけ残しておいてる。お母さんが入れることで一緒に作ったことになるやる」涙が溢れました。

——いや、泣かせてくれますね。



息子

東京都練馬区 藤平鼓子

息子も6年生にもなると、口を開くのも面倒なのか、話もしません。そんな息子が、8月に千葉へ3泊の合宿に行きました。子ども部屋も洗濯場もなんとなく広くなったみたいで物足りません。いない時にこそ、久しぶりに羽をのばせばいいのに、なんだか何もやる気がしません。

合宿ぐらいで...と思いつながら、強くなれない私は困った母親です。

主人の大叔父さんは、18の時にはもう兵隊さんになったそうです。白い朝霧の中で敬礼をした姿が最後になりました。田舎の母には、その姿が一生忘れられない思い出そうです。考えてみれば、母はそのとき私より若い三十代でした。私の息子は、明日の夜には元気に帰ってくるというのに、待ち遠しくなっちゃいます。

——子どもって、かわいいんだもん(母)

長としての価値
 私のいちばんいやだと思ふことは、
 上の人に対してヘコヘコして、
 下の人には権力で、
 きつくあたる人のことです。
 そんな上下の人間関係でなく、
 何が正しいのか、
 いや何が、自分とふれる人に
 捧げるのできる愛情なのかを、
 常に、ことばにも行ないにも、
 体あたりで出せる
 人間であってほしいのです。

鈴木清一

♡は〜とふるボイス④♡

〜パワーのもと心は強さ〜

鍛えられた上半身でバスケット競技用の車いすをスピーディーに動かしジャンプ。座ったままシュート。パワフルさに圧倒されました。名古屋の愛の輪イベントで講演された、車いすバスケットボールチームNO-EXCUSEの選手でダスキン障害者リーダー育成海外研修派遣生の神保康広さん。想いを結果に表わそうとチャレンジし続ける姿に感動！その原点に、事故の後遺症による肢体不自由で悩み苦しむ、葛藤を乗り越えたどおりついた心の強さを感じました。

「私も応援したい！」胸が熱くなりました。

●愛知県名古屋市 松本彩子



このコーナーについては、
 広げよう愛の輪運動基金まで。

☎06-6821-5270 HP (http://www.ainowa.jp/)



お月見だんご

広島県福山市 谷本登代子

昨年、9月に入つて間もなく、14才で中学2年生の孫がランニングから帰ってくるなり、「おっ月さんがブチいいぞ！」と玄關を勢いよく開けて帰ってきました。孫は、夕食の後しばらくしてから、毎晩町内を走っているバスケットボール男子です。

どれどれと外へ出てみると、なるほど、満月で美しい。月を觀賞しながら走っているなんて、さすが我が孫、上等ではないかと思ひ、しばらく見てから中に入ると、

「中秋の名月でなくても、毎月月見だんごを食べようや」といつのまにか衆議一決。そのお月見の日から、我が家では、毎月お月見をして、おだんごを食べることに決まりました。

——「花より」じゃなくて「月も団子も」で早一年。



香川県琴平町 川上佐和子

「抜けたのを見せたげる。いいーっ！」

あなたのお便りや
 写真をお寄せください

●みなさまからお寄せいただいたお話をもとに新聞をつくってまいります。

どうぞ、あなたが体験した嬉しかったこと、誰かに聞いてもらいたいことなど、身近な話題をお寄せください。

●投稿には、名前、年齢、職業、住所、電話番号、現在ご利用のダスキンの店名をお忘れなく。

紙面やホームページでご紹介させていただいた原稿や写真にはお礼をさせていただきます。

●送り先

〒163-0223

東京都新宿区西新宿2丁目6番1号

新宿住友ビル23階(私書箱47号)

ダスキン「喜びのタネまき新聞」編集室

電話 03(5909)6703

e-mail: koho4@mail.duskin.co.jp

無料

おそうじ相談
 実施中!

ダスキンコールセンター
 平日の9:00~17:00
 0120-100-100

●2ページの中野洋一さんのアトリエ

〒896-1301 鹿児島県薩摩川内市鹿島町蘭牟田2131-203



娘のこと

東京都杉並区 植田信子

先日、娘がコンサートに行った時のことです。白杖の男性がつく杖に、設置されていたゴミ袋が絡まり取れなくなつてしまいました。周りのスタッフは気がつかなかったようです。

娘がゴミ袋を取つてあげた後、その男性は、「よく来ているので、勝手が分かっているから大丈夫です」と言われましたが、娘は会場内まで付き添ったそうです。

別れ際に男性から、「僕は30年間過ごしてきた中で、こんなに親切にされたのは初めてです。もつとお話が出来た」と言われ、名残惜しそうにしていたそうです。

とてもうれしい話でした。優しい娘に育てられてありがとう。

——ほろり、泣く。



**WEBサイト
「数字でエコのタネ」**

このサイトでは「雨水をためて家庭菜園に使うと？」など暮らしのなかの身近なエコアクションが、どれだけ環境に貢献できるかを数字で見ることが出来ます。また、みんなが参加して都道府県別にエコ活動を競うページもあり、ご家族で楽しく遊んで学べるサイトになっています。

わかる！たのしい！
**エコサイトに
参加しよう!!**



(ダスキン環境シンボルマーク)



webで
「数字でエコのタネ」
を検索してネ。



お楽しみクイズ

ダスキンの
新しいエコサイトは？

数字で のタネ



正解者の中から30名様に
「キッチンきれいセット」を
プレゼント!



下記の要領でご応募ください。

◆ハガキに

- ①クイズの答え②郵便番号③住所④氏名⑤年齢⑥性別
- ⑦電話番号⑧現在ご利用のダスキンの店名をご記入の上、下記あて先までお送りください。

◆締め切り 平成22年10月1日(金)当日消印有効

◆ダスキン関係者の応募はご遠慮ください。

◆当選者の発表は、プレゼントの発送をもってかえさせていただきます。
(平成22年10月下旬お届け予定)

◆あて先 〒163-0223

東京都新宿区西新宿2丁目6番1号
新宿住友ビル23階(私書箱47号)

(株)ダスキン「喜びのタネまき新聞」クイズプレゼント係

◆応募に関するお問い合わせ TEL:03-5909-6703

※抽選結果に関するお問い合わせはお受けできません。予めご了承ください。

今回ご応募いただいた個人情報については、(株)ダスキンの範囲内でのみ利用させていただきます。プレゼントの抽選・発送の目的以外には使用いたしません。個人情報に関するお問い合わせや、ご自身の個人情報の開示・訂正・利用停止については、(株)ダスキン「喜びのタネまき新聞」クイズプレゼント係 TEL:03-5909-6703 までご連絡ください。

第493号のクイズの答えは「キレイ」でした。

ダスキンのお客様係募集中!!

詳しくはwebで

お客様係

検索

※お仕事内容や募集要項をご覧ください。



携帯からも
アクセス

●この新聞をお届けしているのは

株式会社 **ダスキン**

発行：広報・広告部 〒564-0051 大阪府吹田市豊津町1-33

編集：「喜びのタネまき新聞」編集部

〒163-0223

東京都新宿区西新宿2丁目6番1号 新宿住友ビル23階(私書箱47号)

TEL:03-5909-6703 FAX:03-5909-6771

【お客様の個人情報のお取り扱いについて】

お客様の個人情報は商品のお届けや回収、サービスの提供に利用させていただきます。また、後日商品やサービスのご案内をさせていただきます場合があります。なお、お預かりした個人情報はダスキングループ企業と加盟店の範囲内で利用させていただきます。配送業務等で個人情報を外部企業に委託する場合は、弊社の厳正な管理の下で実施します。個人情報に関するお問い合わせや、ご自身の個人情報の開示・訂正・利用停止については、下記ダスキンコールセンターまでご連絡ください。

■ダスキンコールセンター

0120-100100 www.duskin.jp